

(様式第3)

第 号
平成 年 月 日

文化庁長官

殿

申請者
住所(所在地)
代表者氏名 印

平成 年度 国宝重要文化財等保存整備費補助金実績報告書

平成 年 月 日付け第 号により補助金の交付の決定を受けた文化財保存事業費の実績について、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第14条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 補助事業及び文化財の名称

- (1) 事業の名称 重要文化財(建造物)〇〇家住宅主屋ほか〇棟耐震診断事業
(2) 文化財の名称 重要文化財(建造物)〇〇家住宅 主屋、〇〇、〇〇、〇〇

2 補助事業の実施期間

着手 平成 年 月 日
完了 平成 年 月 日

3 補助事業の実施の方法

例1) 事業は委託契約事業とし、平成 年 月 日に〇〇〇設計事務所を選定し、契約を締結したうえ、実施した。(また、技術指導は〇〇〇と委託契約を結び実施した。)

4 補助金の交付決定額とその精算額

交付決定額 円
精算額 円
不用額 円

添付書類

□ 補助事業経費収支精算書

注) 書式は事業計画書(様式第1・別添2)に準じ、「収入予定額」及び「支出予定額」を「収入済額」及び「支出済額」とすること。変更のある場合は変更前後を上下二段書きとして記載し、「支出内訳明細書」に該当箇所の各個積算についても記すこと。

□ 基礎診断書(別添1)

注) 耐震保有性能の算定書については、様式自由とする。

□ 耐震性能の向上措置に係る提案書の作成を含む場合には、耐震性能の向上措置に係る提案書

注) 様式は自由とする。

□ 補助事業の経過及び成果を証する書類並びに写真等の資料

- ✓ 委託契約書、支払証書等の写し
- ✓ 事業が仮設工事や、特殊機材・機器監理を用いた調査・試験をとまなう場合には、当該工事あるいは調査・試験が適正に実施されたことを示す写真
- ✓ 事業の中で文化庁の承認を得た者の技術指導を受けた場合には、技術指導記録(別添2)